



難病相談・支援センターには、難病の診断と治療に関する本、それぞれの難病について理解しやすく解説されている本、在宅看護・介護のための難病ガイドブックや難病と取り組みながら生きていく様子を描いた本など、現在、60冊程度揃えています。お気軽にご利用下さい。
今年度、購入した本をご紹介いたします。



第1版 「パーキンソン病治療ハンドブック」



著者：近藤智善・他
発行所：医学書院
発行年：2003年
内容：パーキンソン病治療の診断、薬物療法、定位脳手術について記述されています。

第2版 「多発性硬化症完全ブック」



著者：中田郷子、監修：山村隆・他
発行所：MSキャビン
発行年：2006年
内容：多発性硬化症の病態から診断治療、日常生活の過ごし方、社会生活の過ごし方までを網羅しています。

改定3版 「患者と家族のためのパーキンソン病Q & A」



著者：山本光利
発行所：ライフ・サイエンス
発行年：2004年
内容：長期療養生活の中から生じてくる疑問や問題を解明し、正しい知識を得るためにQ & Aがまとめられています。

初版 「安心レシピでいただきます 125」



著者：斎藤恵子、監修：日本炎症性腸疾患協会
発行所：弘文堂
発行年：2006年
内容：潰瘍性大腸炎とクロhn病患者さんが安心して食べられるメニューが紹介されています。
*第2弾でお弁当・パーティ篇があります。

他に、・エッセイ集 「MS多発性硬化症と生きる」、医学書院、2006.

- ・水澤英洋監修：「脊髄小脳変性症のすべて」、日本プランニングセンター、2006.
- ・峰島 厚：「障害者自立支援法の基本と活用」、全国障害問題研究会、2006.

など、参考になる新刊図書があります。

閲覧および貸し出し時間は、月曜日～金曜日 9時～16時です。事前にご連絡いただければ対応いたします。



スタッフ紹介



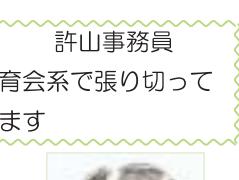
新津管理責任者
キュートな笑顔でパワー全開です



池川相談支援員(看護師)
気さくな人柄で頼りになります



今井相談支援員(看護師)
優しくて適切なアドバイス！おまかせください



許山事務員
体育会系で張り切っています



編集後記

難病相談・支援センター開所1年を迎えて、「山梨県難病センターだよりNO2」を発刊することができました。センターだよりを通じて、センターの活動を理解していただくと共に、センターをより身近な機関として皆様に利用していただきたいと願っております。ご意見、ご感想などお寄せいただけると幸いです。



山梨県難病センターだより

NO.2 2006年9月
発行
山梨県難病相談・支援センター
甲府市太田町9-1
中北保健福祉事務所1F
TEL・FAX (055) 223-3241



山梨県患者・家族団体協議会代表幹事
新津 淳

この一年の活動の体験を通じて、難病患者の皆さん
が同じ仲間との励まし合いを切実に求めているんだと
実感しています。同じ病気を持った人に会うと安らぎ
がもてる、悩んでいることを吐き出し、共感し合い、
共鳴し合うところから、病気に立ち向かう意欲が生まれ
ています。最近の医療では患者同士の支え合いが、
病気を克服してゆく大きな活力を生み出すことが証明
されています。

県難病相談・支援センターは、このようなピアサポート、ピアカウンセリングの重要な役割の理解の上に、
第2年度の活動を展開しています。地域難病相談会、
難病患者の災害時支援対策、疾病別カウンセリングの
開催や新しい患者会の立ち上げ支援などを推進して行
きます。難病患者・家族の皆さんが気軽に立ち寄り、
自由に語り合えるセンターへの前進を目指します。どう
か県民の皆様の大きなご支援、よろしくお願い申し
上げます。

1年間の相談状況 (H17.6~18.6)

相談件数：170件

相談の多い疾病：パーキンソン病、脊髄小脳変性症、
全身性エリテマトーデス

相談内容：①難病制度に関する事、②医療に関する事

③療養生活に関する事、④患者・家族会に

関すること、⑤病気に関する情報提供、その他

相談者：本人56%，配偶者12%，子ども8%，親7%，
医療従事6%，その他11%

相談者の性別：男性35%，女性65%



センターの窓口

センターの室内

平成18年度事業計画

年間を通じて

- ・電話・面接等による療養、日常生活、各種公的手続き等に対する相談・支援
- ・難病に関する図書の貸し出し
- ・ホームページによる情報の提供

7月

- ・第1回ピアカウンセリング研修会
- ・第2回ピアカウンセリング研修会

8月

- ・膠原病医療相談会・交流会

9月

- ・第3回ピアカウンセリング研修会
- ・機関誌「山梨県難病センターだよりNo2」発行

10月

- ・難病患者災害時対応研修会

11月

- ・疾病別医療相談会
- ・神経系難病患者・家族交流会

12月

- ・難病患者の就労に関する情報交換会

2月

- ・疾患別医療相談会
- ・消化器系難病患者・家族の交流会

3月

- ・機関誌「山梨県難病センターだよりNo3」発行

センターの相談受付

相談時間：午前9時～12時
午後1時～4時
(土日・祝日休み)

相談は無料です

相談面接は予約制

問い合わせ先

電話・FAX：(055) 223-3241